

秋穂中学校図書館だより

いきいき図書館

令和 7 年

5

月号

読書感想文課題図書展示中!

新着本とともに課題図書も展示しています。貸し出しも可能です。興味ある本から読んでみましょう。

本の貸出ルール

貸出は2冊、2週間以内

ルールを守って、今後もどんどん利用してください。また返す時には、背ラベルをきちんと確認して正しい場所に戻してください。背ラベルは本の住所のようなものです。間違った場所に戻すと本は迷子になり、後で借りる人が大変困ることになります。

「緑の本」集めてみました!!

さわやかな新緑の色を図書室にも…、ということで緑の本をさがしてみると、結構たくさんあるものです。興味を広げていろいろな本を手にとって読んでもらえるとうれしいです。



4/30 新入生 図書館オリエンテーション

1年生が、図書館の使い方やルール、マナーとともに、背ラベルの意味や分類を学習しました。カードに示した図書のタイトルと背ラベルを頼りに、グループごとに本を探し出すというゲームを通して、図書館での本の配置や分類の意味を学びました。その後で、自分たちの読みたい本を選んで実際に貸し出しを行いました。

本屋大賞の本! 届きました!!

本屋大賞は、日本中の本屋さんが選んだ一番売りたい本です。

今年の受賞作もたいへん感動的ですよ!

★大賞受賞作

カフネ (阿部 暁子/著)

法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆に暮れていた。弟の元恋人・小野寺せつなに会い、彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに。せつなの意外な一面に驚くことばかりの薫子だったが……。



若葉の緑が山々に濃淡の色を見せて、さわやかな初夏を一層印象付けてくれる季節となりました。

新入生のみなさんも少しずつ図書館を身近に感じ、利用が増えていくといいなと思います。また、新刊図書とともに今年の読書感想文の課題図書を廊下に展示、館内には5月のテーマとして「緑の本」を特設展示しています。ちょっと意外な本との出会いがあるかも知れません。気軽に本を手にとってみてください。 (学校司書 徳重由紀子)



➤ 本屋大賞ノミネート作 2 作品紹介

アルプス席の母 (早見 和真/著)

秋山菜々子は、神奈川で看護師をしながら一人息子の航太郎を育てていた。航太郎は甲子園常連校を倒すことを夢見て、大阪の新興校に進学する。菜々子もまた大阪に拠点を移すが…。

死んだ山田と教室 (金子 玲介/著)

夏休みが終わる直前、人気者の山田が死んだ。悲しみに沈むクラスに担任が席替えを提案すると、教室のスピーカーから死んだ山田の声が聞こえた。山田はスピーカーにとりついてしまったらしい…。

➤ 司書のおすすめ本

C線上のアリア (湊 かなえ/著)

両親を亡くし叔母に引き取られた美佐は、高校時代を山間部の田舎町で過ごす。それから30年、認知症の症状が見られる叔母を訪ねると家はごみ屋敷と化していた。片付けをする中で見つけたのは…。

その他の新着本

課題図書については、来月号でくわしく紹介します。

著者名	書名等	出版者
バジャー著	スラムに水は流れない	あすなろ書房
吉野 万理子著	やなやつ改造計画	あすなろ書房
オザワ部長著	とびたて! みんなのドラゴン	岩崎書店
レゾット作	あの子を自由にするために	岩波書店
レゾット作	目で見ることばで話をさせて	岩波書店
三笥 薫著	サッカードリブル解剖図鑑	エクスナレッジ
一ノ瀬 究編著	5分後に意外な結末QUIZ	Gakken
竹内 紘子著	鳥居きみ子	くもん出版
阿部 暁子著	カフネ	講談社
金子 玲介著	死んだ山田と教室	講談社
天川 栄人作	わたしは食べるのが下手	小峰書店
ヒラナンダニ著	夜の日記	作品社
早見 和真著	アルプス席の母	小学館
黒川 裕子作	ケモノたちがはしる道	静山社
土屋 うさぎ著	謎の香りはパン屋から	宝島社
雨井 湖音著	僕たちの青春はちょっとだけ特別	東京創元社
ウィリス作	森に帰らなかったカラス	徳間書店
青山 美智子著	遊園地ぐるぐるめ	ポプラ社
グリフィス作	マナティーがいた夏	ほるぷ出版